

＜熱中症対策について＞

当工事で実施する熱中症対策について、一例を紹介します。

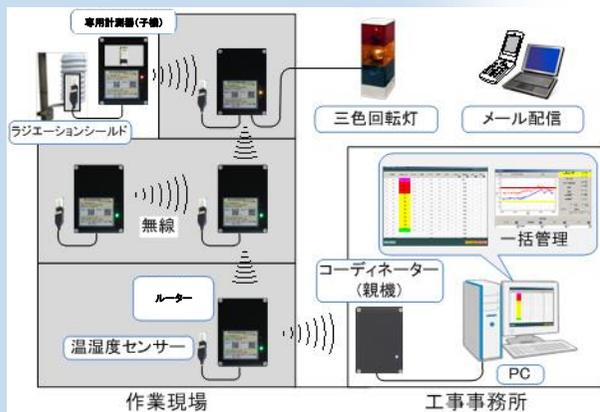
熱中症は、例年暑さの厳しい7月と8月に集中し、5月から発生し始めます。これからは急に気温が高くなる日もありますので、暑さが本格的になる時期に備えて熱中症対策を行っていきます。

【暑さ指数ウォッチャーの導入】

暑さ指数ウォッチャーとは、専用計測機「子機」で計測したWBGT（暑さ指数）※1をコーディネーター「親機」からパソコンや携帯電話に送信し、一括管理することのできるクラウドシステムです。

着衣状況や作業強度などの与条件に応じたWBGT基準値を自動設定できる機能があります。

工事現場では、WBGT値に応じて水分補給や休憩をとるなどの熱中症予防に関して注意喚起を行っています。



「暑さ指数ウォッチャー」のシステム概要



親機

子機



現場設置状況(子機)

※1 WBGT (Wet-Bulb Globe Temperature : 湿球黒球温度 : °C) は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度(°C)で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数(WBGT)は人体と外気とのやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

熱中症警戒レベルを色で表示

作業強度や着衣などの条件を選択できる

子機の測定値をオンラインで表示

子機設置場所	基準値 超過度	WBGT	基準 値	温度 ℃	湿度 %	黒球 温度 ℃	湿球 温度 ℃	絶対 湿度 g/m3	作業強度	熱中化	着衣①	着衣②
現場A	-12.4	15.6	28	19.2	55.4	19.5	13.8	9.1	中程度代謝率	あり	作業服(長袖シャツとズボン)	フードなし
現場B	-14.8	13.2	28	0.0	0.0	52.2	3.8	0.0	中程度代謝率	あり	作業服(長袖シャツとズボン)	フードなし
現場C	-11.0	17.0	28	21.5	49.3	21.7	14.9	9.3	中程度代謝率	あり	作業服(長袖シャツとズボン)	フードなし

作業者に関する指針

超過LV3	超過LV2	超過LV1	超過LV0
危険	警戒	注意	通常
原則中止	作業停止	作業継続	作業継続

WBGT超過以外の警戒

パソコン画面表示の内容

恵下埋立地(仮称)建設工事 工事だより

第12号
(2022年5月)



2022/4/20 上空から撮影

【お問い合わせ先】

施工者：大林・洋林・宮川建設工事JV(発行)
安佐南区沼田町大字阿戸166番地
TEL(082)-830-4007

発注者：広島市環境局施設部
埋立地整備管理課
TEL(082)-241-7836

<工事進捗状況（令和3年11月～令和4年5月）>

<現況と今後の予定>

第Ⅰ期埋立地内の遮水シートの施工が完了し、浸出水集排水管を設置しました。

現在は、防災調整池および覆土置場周辺の雨水集排水工、法面工などの工事を施工しており、今後、場内管理道路の舗装工を進めていきます。今後も濁水の発生、土砂の流出に注意しながら、浸出水処理施設、洗車設備などの他工事とも調整を行いながら安全に作業を進めていきます。

① 雨水集排水工

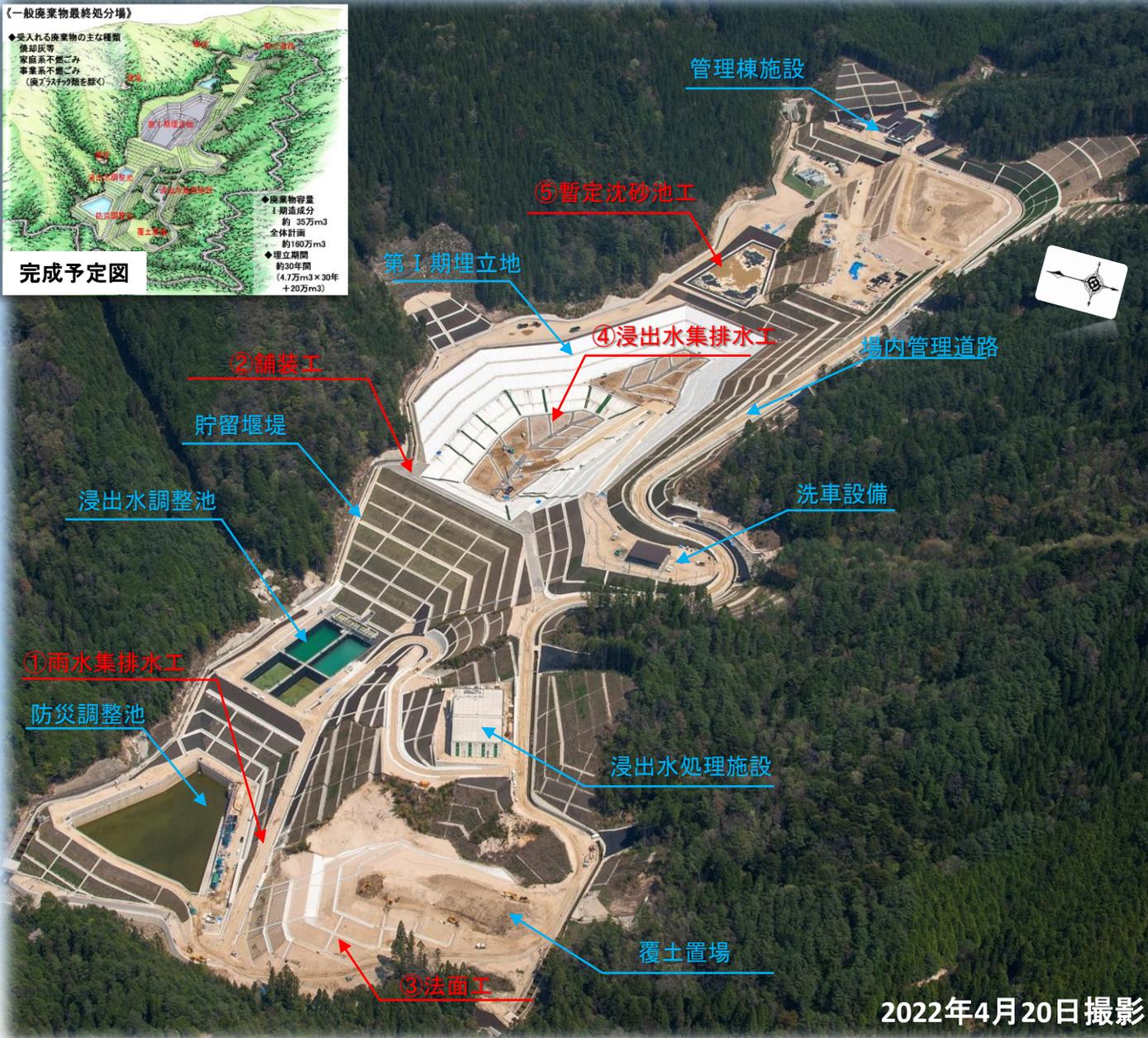
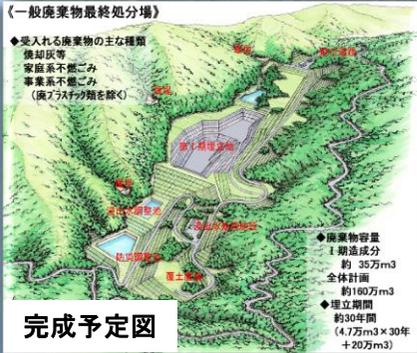


ボックスカルバートを設置しました。

② 舗装工



貯留堰堤の管理道路をアスファルト舗装しました。今後、場内管理道路をアスファルト舗装していく予定です。



③ 法面工



覆土置場の法面工を施工しています。

④ 浸出水集排水工



埋立地内の浸出水を集水して浸出水調整池に導水するための浸出水集排水管を設置しました。

⑤ 暫定沈砂池工



埋立地の上流側に暫定沈砂池を設置しました。

2022年4月20日撮影